



令和4年6月27日
令和4年度学校だより NO.16①
加古川市立平荘小学校

毎日蒸し暑い日が続いています

今年の夏至は、6月21日（火）です。夏至は、二十四節気の10番目の節気で、「夏に至る」と書きます。夏至は、北半球では1年のうちで昼間の時間が最も長く、「太陽の力が最も強まる日」とされています。夏至の期間（6月21日～7月7日頃）を過ぎると、いよいよ梅雨明けも間近となります。

ここ数日、湿度や気温が高く、蒸し暑い日が続いています。学校では、毎日熱中症指数を測定していますが、熱中症指数もどんどん高くなってきています。先日（6月23日）の昼休みには、子どもたちに外遊びを控えるように指示を出しました。

屋外ではマスクは外しましょう

登校時に正門の所で子どもたちの様子を見ていますと、マスクをつけている児童をよく目にします。今は、熱中症対策もしっかりしなければなりません。

登校してきた子どもたちに、「登下校中はマスクを外すことを知っていますか。」と尋ねました。すると、子どもたち（特に班長さん）は、「今着けたんです。学校が近づいたのでマスクを着けました。」とか「登校中は、班の子たちもマスクを外しています。マスクを着けている子がいると、『外そか』と声をかけています。」と話してくれました。高学年の言動に頼もしさを感じました。

熱中症対策（自分で自分の身を守る方法）として、こまめな水分補給や屋内・屋外での過ごし方（マスクの着脱等）について、積極的に指導や呼びかけを行っています（環境面では、ミストシャワー・エアコンの活用・熱中症指数測定等も毎日行っています）。ご家庭でもご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

オープンスクール保護者アンケートより

- 子供の頑張る姿、そしてその子どもたちと優しく関わってくれる先生たちの様子が見られて良かったです。
- 保護者と一緒にする内容で、子どもとゆっくり向き合えて楽しい時間でしたが、保護者の方が来られない子や、兄弟がいるおうちなどは少し寂しい思いをしたのではないかなと思いました。もう少し早くに授業内容を伝えて頂けていたら、仕事の調整や、兄弟との時間配分などが出来て良かったのになと思いました。
- 頑張って発表できていて、良かったと思います。
- タブレットを使いながら楽しく興味を持てるように工夫された授業でした。
- オープンスクールなので、コロナ禍だという事も分かりますが、保護者が都合良い時間に参加出来るようにしていただけるとありがたいです。
各家庭を二名でなく一名に制限するなら、同じ家庭でも時間帯を分けて参加できるのが、オープンスクールの魅力だと思います。夫が、4月の参観日もオープンスクールも行けずに、(仕事の都合もありますが)残念そうでした。
- 今日は全員が前に出て発表してくれたので、だんだんみんなの顔がわかってきました。そうやってみんなの事を覚えていくんですね。どんどん学校行事が行われる事を切に願います。
- 子供が手を挙げて、頑張っている姿を見て嬉しかった。
- 算数の授業を参観しましたが、タブレットを使う利点がわかりませんでした。
今回の内容であれば、算数セットの数え棒の方が分かりやすい気がしました。
- 前回の時の発表の仕方と異なり、授業がサクサク進められている感じがした。生徒によって、姿勢が良く、きちんと取り組んでいる子、教科書を丸めたり、座り方もだらしない子の差が気になった。もう四年生なので、自分でしっかり取り組んでほしいところ。この先の学力の差になっていくのかなと思った。手を真っ直ぐに上げずに、だらんとしていたり、姿勢が悪い場合は、是非正すように指導していただけたら嬉しい。
- 今回は図工の授業を見させて頂きました。ハサミを使って、ちよきちよき飾りを作って切る場所によって色々な形が出来る事を学び楽しんでいました！
みんな色々な形が出来て、楽しそうに勉強していて見ている方も嬉しかったです。帰ってきてからも宿題が終わったら一緒にしよ～って言って皆で作ってみました！

オープンスクール保護者アンケートより

- 前回の参観日の授業では、各児童の感性を細やかに掬いとり、その多様な個性や直感力を大切にされようという姿が見られました。今回は、各人が感じたことや気づいたことを整理しアウトプットすることで学びにつなげようとする授業が見られました。従来の講義型とは違う学びの形を取り入れようとしている姿勢に好感が持てました。まだ協同的探究というものの自体導入から日が浅く、ましてやそれを3年生に実践するのは、なかなか骨が折れる作業かと思いますが、このように地道に継続的に取り入れていただくことでいつか花開くものと信じています。
- わかりやすく、みんなが発表しやすいような授業内容だったので、見ていて楽しかったです。でもあっという間だったので、前のオープンスクールみたいに一日いろんな授業や給食風景なども見てみたかったです。
- これまでは制限がかかっていて参観できず、残念でした。子供達の様子や先生のお姿を拝見できないことへの不安はありました。しかし、今回、私は入学後初めて参観でき、先生方と子供達の情景を目にすることは感動でした。ありがとうございました。
コロナの実態が明らかになってきて、その病態の特性や、これまでの感染対策の不合理性も知られてきています。それに応じて、これまでの感染対策は更新され、社会の対応は変化してきています。コンサートやスタジアム、各種イベントでも人数制限は緩和され、人は密集する場面もあります。それを思うと、平荘小学校の小規模の中において、保護者1人と制限がかかっていることはやや滑稽に感じています。
話は変わりますが、子供のマスク着用について、運動会の保護者アンケート結果にあったように、マスクを外す、でも、付けたい人はつけておいていいです、という指導への違和感があります。これにより、外さない選択をした生徒が熱中症で倒れたら、先生は何と説明されますか。外すように指導したのですが、外さなかったのは本人の意志です、とならないようにはご注意ください。子供にそこまでのリスク管理を想定して判断する能力があるかどうかは、個人によって差があると思います。それを考慮すると、一律に、熱中症を避けるために外しましょう、が適切ではないかと思いますが、いかがでしょうか。マスクを着用させる時は、一律に着用を強く指導していたのに対して、外すときの曖昧さに子供は混乱していると感じています。
- クロームブックを使った授業環境を知ることができました。今後も、個々が独走することなく、調べた事について共感できるなどの、利点を活かしての授業展開に期待したいです。

インターネットトラブル防止講座保護者アンケートより

- 大人より子供達の方が知っている事が多いなという印象でした。子供と色々な情報を共有し、危ない事も理解した上でインターネットを使えるようにしていきたいです。
- とても為になりました。受けておいて良かったと思いました。YouTube やゲームでの子供との向き合い方を今一度考えようと思いました。
- 私の知らない事だらけだったのでとても勉強になりました。気をつけないといけないことがたくさんあって驚きました。子供達の方がなんでも良く知っているんですね。ゲームも子供には出来るだけさせないようにしていますが、それも逆に良く無いと聞いてどうしたものかと思いました。
- 知らないうちに、スマホが話を聞いて記録されていることに、気持ち悪さを感じました。また、知らない機能が沢山あり、勉強になりました。スマホの設定など後援会の資料がいただけると、家族で確認するいい機会になります。
- 子供の興味のある内容で、皆しっかり聞いていた。私自身もとてもためになり、携帯電話の設定を変えた。もっと色々聞きたいくらいだった。次回も是非参加したいと思う。
- 子供にはまだあまり使わせてませんが、これからも使わせないようにしようと思いました。怖いことが多いので、慎重にせねばと勉強になりました。
- 大変勉強になりました。大人が知らない用語をたくさん知っている子供たちの現実を知りました。恥ずかしいことと自覚しました。自分自身も子供の存在している実態を把握していかないとはいけません。
- 具体的な NG 例は、疎い者にとって役立つ情報ばかりで非常に参考となりました。家族に分かりやすく説明できたのもありがたかったです。